

さとうきび栽培に特化した農業生産法人 ～農業生産法人合同会社千原ファーム（沖縄県伊是名村）～

経営体の概要

事業実施前：令和5年で就農20年
以上経過
基幹作物：さとうきび
経営面積：2.0ha



現在：令和5年
基幹作物：さとうきび
経営面積：23.7ha

土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

【事業実施前】

●水源に乏しく、畑かん施設が不備であったため、干ばつの不安やため池等からの用水運搬の後、手掛けによるかん水を行う等、労力を要していた。



【現在】

●かんがい施設が整備され、給水栓を開閉するだけでかん水が可能となり、干ばつの不安が解消され、作物の生育ステージに合わせたきめ細やかな水管理が可能となった。

営農改善、経営転換等のポイント

①かん水労力の省力化と経営規模の大幅拡大

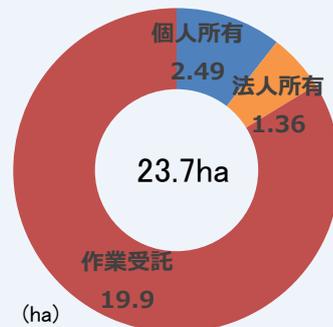
事業実施前に比べ、かん水に要する時間が約1/10と大幅に削減されたことを契機に機械化を図り、経営面積を大幅に拡大した。また、かん水に利用していたポンプの燃料や、維持管理費用も不要となった。



収穫前のさとうきびの様子
令和5年時 経営面積

②かん水による増収を考慮した作型の組み合わせ

かんがい施設が設備されたことで干ばつの心配がなくなり、収量が向上したことから、株出し栽培にも取り組み。また、夏植えさとうきびに比べれば収穫量はやや少ないものの、栽培期間の短い春植えさとうきびを増加した。



③作業受託と荒廃農地の防止

平成30年の法人化と併せて、小型ハーベスター（74馬力）を導入し、さとうきびの収穫作業を受託している。これにより、農家の高齢化に伴う農地の荒廃も防止されている。



さとうきびの収穫の様子

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：伊是名村
受益面積：520ha
事業期間：平成11年度～平成23年度
事業目的：畑地かんがい
主要工事：地下ダム1箇所、貯水池1箇所
用水路4.2km、水管理施設一式

位置図



伊是名地区

<問い合わせ先>

沖縄総合事務局
農村振興課 企画指導官
電話：098-866-1652
(内線：83338)

(令和5年度調査時点)